

たかのす

10月1日

No.585

昭和61年 每月1日・15日

◆編集と発行 廣葉町役場総務課広報係

◆印刷所 KK秋北新聞社



“おたがいに元気で”

“来年もあおうな”

これまで社会に貢献されたお年寄りに感謝をしながら長寿を祝う敬老の日を中心に、町内では8カ所で敬老式が行われました。坊沢地区でも71歳の対象者 171人中 117人が参加。婦人会の心づくしの接待に大喜び。「来年も達者で逢おうな」「おたがいに元気で」と励ましあいながら、手踊りを手拍子を送るなど、お年寄りにとっては笑いの絶えない楽しい一日でした。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

8月31日現在		(前月比)
総人口	24,859人	(29人増)
(出生)	25人	転入 61人
(死亡)	17人	転出 40人
男	12,087人	(16人増)
女	12,772人	(13人増)
世帯数	7,303世帯	(2世帯増)

9月定例町議会

町道・葛黒～吉ヶ沢線に着手

公民館は6千万円で大改修します

一般会計

六十年九月定例町議会は、九月十日から十九日まで十日間の会期で開催されました。一般会計補正では明利又地区地熱開発ボーリング委託や中央公民館の改修工事費など、そのほか特別会計や町道認定などの議案を審議、可決して閉会しました。決定した内容は次のとおりです。

二億三八八七万四千円を補正

明利又で地熱ボーリング

一般会計補正予算

一般会計は、歳入歳出予算の総額に、それぞれ二億三千八百八十七万四千円を追加し、総額五十八億三千六百四十二万八千円となりました。

主なものは、水田利用再編

対策推進事業による集団営農機械施設化や、明利又地区地熱開発ボーリング委託、中小企業振興資金預託金、綴子太鼓製作費補助、中央公民館と栄公民館の改修工事費、葛黒・吉ヶ沢線道路新設改良費などです。

〔歳出〕

資材倉庫を新築の予定

▽総務費

十九万三千円を追加。主なものは、諸会負担金

大沢地区で圃場を整備

▽農林水産業費

三十二万三千円を追加。主なものは、諸会負担金

綴子大太鼓の製作費を補助

▽商工費

三十万円を追加。

主なものは、中小企業振興

資金預託金（融資）千万円、明利又地区地熱開発ボーリング委託（五百六十万円）、綴子太鼓製作費補助百五十万円、チクノサテライト推進計画策定関係二十八万円。

▽衛生費

百七十一万一千円を追加。主なものは広域圏組合（塵芥処理費）百七十一万一千円、ゴミ処理重機借上五十万円など。

▽歳入

十二万六千円

主なものは、中央公民館改修工事六千万元、競技場トラックラ

イン塗装工事六十二万円、体

育館屋根補修工事六十五万円

円。

▽消防費

百一萬七千円を追加。主なものは、臨時保母賃金（障害児保育保母助手）

五十六万円、国民年金事務費

九十五万六千円。

主なものは、広域圏組合（塵芥処理費）百七十一万一千円を追加。主なものは、諸会負担金

円。

▽教育費

八千八十三万九千円を追加。主なものは、綴子小

学校屋根塗装工事百六十万円、

学校建設費（寄宿舎等設計監

理委託料不足分、運動場等整

備工事ほか）一千九百三十八万五千円、中央公民館改修工事六千万元、栄公民館改修工事三百万円、競技場トラックラ

▽土木費

八千二百六十七万円を追加。主なものは、道路

維持工事（舗装補修）三百万

円、道路新設改良費（葛黒・

吉ヶ沢線測量委託、工事請負

費、用賃補償）七千五百万円、

公園管理費四十八万円、かけ地

近接等危険住宅移転事業（追

加一戸分）三百三十二万六千

円。

主なものは、綴子小

学校屋根塗装工事百六十万円、

学校建設費（寄宿舎等設計監

理委託料不足分、運動場等整

備工事ほか）一千九百三十八万五千円、中央公民館改修工事六千万元、栄公民館改修工事三百万円、競技場トラックラ

イン塗装工事六十二万円、体

育館屋根補修工事六十五万円

円。

主なものは、綴子小

学校屋根塗装工事百六十万円、

学校建設費（寄宿舎等設計監

理委託料不足分、運動場等整

備工事ほか）一千九百三十八万五千円、中央公民館改修工事六千万元、栄公民館改修工事三百万円、競技場トラックラ

イン塗装工事六十二万円、体

育館屋根補修工事六十五万円

円。

千円。
▽繰越金＝千九百十一万二千円

△諸収入＝千七百六十一万二千円で、内訳は中小企業振興資金収入一〇、一一二千円、

△町債＝六千八百万円、内訳は辺地対策事業債五〇、〇〇千円、南中建設事業債一八、

大沢地区圃場整備工事受託収入七、五〇〇千円
△○千円、南中建設事業債一八、〇〇〇千円

六十年度水道事業決算を認定

▼六十年度水道事業会計決算の認定について

水道事業会計決算は、六月定例町議会に上程され、建設水道常任委員会に付託、審議されておりましたが、本会議で認定となりましたので、決算の概要について報告します。

内容をみると業務量は、給水量は一万五千三百九十九立方以上廻って八十八万五千六百四十七立方となりました。

経理では、事業収益決算額一億一千三百八十三万二千円、事業決算額一億二百四十八万九千円で、当年度純利益千百三十四万三千円をあげ、未処分利益剰余金千百五十四万四千円となりました。

資本的収支では、収入が四十四万三千円、支出は四千

三百四十九万三千円、不足額四千二百五十万円は、過年度損益勘定内部留保資金二千九百十七万五千円と、減債積立金千二百八十七万五千円を補てんし万全を期しました。また、たな卸資産は七百三十三万四千円となつております。

水道建設事業債（企業債）は、昭和四十六年度から四十

八年度までの三ヵ年で、三億八千二百万円を発行し、当年度千二百八十七万五千円を償還。期末残高は二億八千百三十五万九千円となりました。

▼土地取得会計補正予算

歳入歳出にそれぞれ三千万円を追加し、総額四千四百六十万円となります。

歳入は全額、土地開発基金繰入金で、歳出は宅地開発特別会計繰出金。

千円。歳出は全額衛生費。

決定した特別会計

▼宅地開発会計補正予算

歳入歳出にそれぞれ三千二百九十二万三千円を追加し、総額六千二百十三万四千円となります。

歳入は土地取得特別会計繰入金三千万円、用地買取金返納分二百九十二万三千円。歳出は七日市地区の宅地造成工事費（道路、整地、水道、法

入金三千万円、用地買取金返納分二百九十二万三千円。歳出は七日市地区の宅地造成工事費（道路、整地、水道、法

入金三千万円、用地買取金返納分二百九十二万三千円。歳出は敷地舗装工事費。

歳入は全額前年度繰越金で、歳出は敷地舗装工事費。

歳入歳出にそれぞれ百九十七万七千円を追加し、総額一億七百四十三万三千円となります。

歳入は、水道使用料百七十五万八千円、メーター使用料一万三千円、繰越金二十六万六千円とあります。

▼県営土地改良事業（坊沢地）

決定した議案

▼議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の一部改正

条例中、当該児童手当を「当該給付」とよみかえるもの。

一件五千平方以上ものものを「一件五千平方以上ものも」に係るものに」と改め、「又は不動産の信託の受益権の買入れ若しくは売払い」を加えるもの。

区排水対策特別事業)に要する費用の一部負担について
県営土地改良事業に要する費用の一部負担を、国、県補助金を除いた額の二分の一の額とする。

▼町道路線の認定について

あけぼの町四号線(栄字前綱)、旭町五号線(旭町)、南田中一号線(綴子字柳中)、中堤)を町道に認定する。

▼町道路線の廃止について

吉野線(七日市字内腰岱)、下岱)、旭町五号線(旭町)、南田中一号線(綴子字柳中)、中堤)の町道を廃止する。

▼工事請負変更契約の締結について

普通林道開設工事(立又線)の契約の金額を四千百八十八万四千円に変更するもの。

▼工事請負変更契約の締結について
林構林道開設工事(根小屋沢線)の契約の金額を三千百四万円に変更するもの。

決定した請願

▼預貯金やマル優など非課税の。預貯金やマル優など非課税の貯蓄制度に関する意見書の提出についての請願(鷹巣町生出についての請願(鷹巣町生

活改善実行グループ連絡協議会長・成田ミネ)

▼大型間接税反対の意見書採択についての陳情(秋田県商工団体連合会長・佐々木茂)

▼「国家機密法」に関する要請(秋田県弁護士会長・加賀谷股)

▼老人医療と国民健康保険制度をまもるための陳情(秋田県の医療と福祉をよくする会代表委員・岩崎コト)

▼母子保健法改正に関する意見請願(日本婦人会議秋田県本部鷹巣支部長・畠山昭子)

▼一般会計補正予算(衆議院議員選挙費五百七万七千円を補正したもの)。

決定した専決処分

継続審査となつた請願

▼大型間接税反対の意見書貯蓄制度に関する意見書

車取得税交付金百七万三千円、財産収入百五十万八千円、国庫支出金九十六万九千円、娛樂施設利用税交付金七十七万五千円などが収入増。地方譲与税千百八十六万円、分担三千円、県支出金六十四万円などが収入減となっています。

一方歳出では、予算額五十五億六千九万円に対し、執行率九八・二三%で九千百二十万二千円余りの不用額が生じております。

また国民健康保険特別会計は、歳入歳額十一億七千二百五十五円、歳出総額は十一億四千十萬六千円で、差し引き三千二百六十四万四千円の繰越しとなっています。

なお、決算特別委員会の構成メンバーは次のとおりです。
▽委員長=村上良治 ▽副委員長=吉岡興一 ▽委員=花田隆一、成田清治郎、成田達雄、沢田俊藏、佐藤時治、藤嶋茂男。

町税は八千万円余りの増収

60年度決算審査 継続

一般会計二億一八一四万六千円繰越す

昭和六十年度一般会計および国民健康保険特別会計、各財産区特別会計など十二会計の決算認定は、例年どおり決算特別委員会を構成して、審査することになりました。審査中の十二会計はいずれも黒字で決算。十二会計の収入合計は七十八億千八十九万七千元、支出合計は七十四億二百七十八万円で、差し引き四億八百十一万七千円の黒字となっています。

主なものは、町税八千五百四万三千円、地方交付税四千四百四十七万八千円、諸収入一千二万九千円、使用料及び手数料二百六十五万円、自動

中央公民館の改修は

10月10日から11月20日まで行います。

『ミス秋田内陸線』を募集

- 応募対象…沿線住民か沿線事業所に勤務している18歳から25歳までの独身者
- 申込みと問い合わせ…役場企画係か秋田内陸線開発準備事務局(☎82-3589)
- 応募…住所、氏名、生年月日、電話番号、身長、体重、体のサイズ、勤務先を記入。写真を添付し10月20日(月)まで。

稻わら等の燃焼を禁止

10月1日から11月10日まで
稻わら等を焼くと、目やノドを痛めるばかりでなく、交通事故のものとなります。稻わらは焼かないで土にかえし、地力の増強をはかりましょう。



自然の緑に映えるレンガ色の新校舎で、二学期がスタートした南中学校では、通学に不便な生徒のために、寄宿舎「竜森寮」を建設していましたが、このほど完成し、九月八日午後四時から寮生二十五人（男十三人、女十二人）の入寮式が、同食堂で行われました。

新校舎に生徒が移転してからは、旧校舎の七日市の寮からマイクロバスで通学していましたが、九月八日の完成を

待つて、校舎北側の「竜森寮」で二十五人の共同生活が始まりました。

新しい寮は、木造平屋建て面積四百九十五平方㍍。北側に面した玄関を入れると、事務室、舍監室をはさんで東側に女子の部屋が三室、西側に男子の部屋が三室。このほか食堂や、厨房、集会室、ボイラーハウス、男女の浴室、トイレなどが完備され、家庭となんら変りのない生活ができるようになっています。

入寮式で寮生は、「きれいで明るい」「後輩のため大事に使わなければ」「まるで夢のようだ」など喜びを語るとともに、寮長の藤原三千春くんが「寮生として責任と自覚をもち、互いに助け合いながらも」と語りました。

夕食後は、机に向って学習するなど、気持ちを引き締めながら、楽しい寮生活のスタートを切りました。



町長曰く

山川禪一

9月1日～15日

誓いを新たに入寮式

■ 1日(月) 交通指導隊員に委嘱状を交付した。町の非常勤特別職で任期は二年。二十四人の隊員を交通安全の中核として委嘱した。

午前十一時に秋田内陸線車輛の引き渡しを受けた。

十一月一日からは、五十年余りの歴史を綴った阿仁合線が、国鉄を離れ民営鉄道として営業されることになった。開業に備え新しいデザインを装った二両の引渡

げ七十一歳とした。本格的な高齢化社会を迎え、また核家族の進行と相俟つて、独り暮らしの高齢者も多く、日常生活、軽易な就労、健康維持等々、多くの問題をかかえている。現在の若者

しである。全部で七両となる。色づき始めた田園を縦断し試運転が始まつた。

■ 3日(水) 秋田市で県道沿路利用者会議の総会を開催した。

■ 6日(土)～7日(日) 県北高校新人陸上競技大会が鷹巣競技場で開催された。

■ 10日(水) 広域圏組合の臨時議会が開催された。

■ 10日(水) 九月定例町議会が十日間の会期で開かれました。

休日が少壮者のスポーツに活され、鷹巣競技場で郡市中学新人陸上競技大会が、町営コートで全県百歳庭球大会が、町営野球場では少年ソフトボール大会が、好天のもとにそれぞれ華ばなしく繰り広げられた。

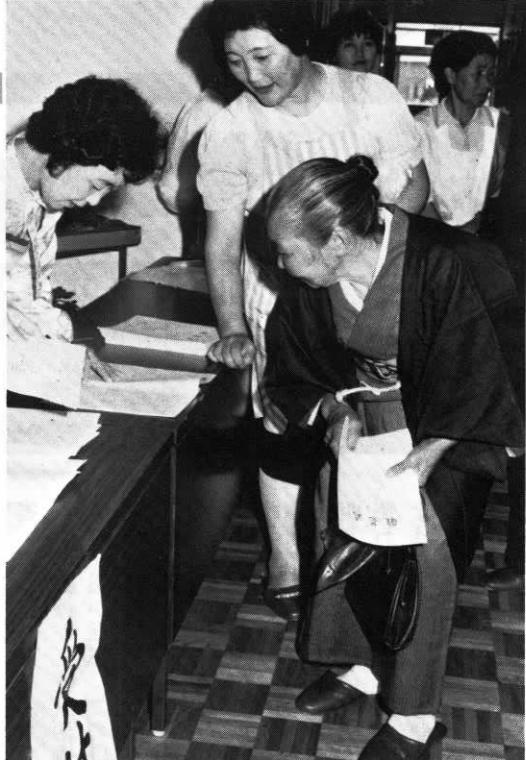
満悦

町内の敬老式は、青山荘をはじめ各地区の八ヵ所で、九月十二日から十五日まで開催されました。

ことしから、対象年齢を二年一歳ずつ引き上げ、九年後には七十五歳になるため、今回の出席者は昨年と同じ顔ぶれでしたが、外出着でめかしこんだ、おじいさん、あさんたちが、おたがいの長寿を祝うとともに再会を喜んでいました。

それぞれの地区では、婦人

▶「おばあさんのお名前は……」



▼88歳には赤いチャンチャンコが送られた



▶まよひは、孫の送り迎えで

全国防犯運動

10月11日(土)～20日(月)

運動の重点

- ◎自動車盗の防止
- ◎侵入盗の防止
- ◎少年非行の防止
- ◎高齢者に対する
防犯活動の強化

安全で住みよい町づくりのため、皆さんで、防犯についてもう一度考えてみましょう。

防犯は、日ごと 家ごと 地域ごと

ふれあいと 対話が育てる 子の未来

鷹巣町・鷹巣警察署

鷹巣町防犯組合

出稼ぎされる方は、役場商工観光課で「出稼ぎ互助会」に必ず加入しましょう。会費は年八百円です。
また、就労前に健康診断を受けましょう（役場で健診券発行します）

■参加都府県 東京、神奈川、埼玉、千葉、愛知、静岡、大阪、兵庫、滋賀

■場所 中央公民館ホール

秋冬出稼ぎ合同選考会

広報たかのす



▲子供たちの「パン節」に手拍子を



▲心づくしのごちそうに自然とハシが向かいます



▲おじいちゃん「もうと飲んで」

共同募金 10月1日から



ことしの目標 4,000,000円

愛がなくちゃ。希望がなくちゃ。赤い羽根。

鷹巣町共同募金会

心づくしのもてなしに 頬をゆるめて

会が中心となつて敬老会が計画され、心づくしのごちそうやお酒のもてなしに、頬をゆるめ満悦でした。

また、子供会や婦人会の手踊り、歌などに拍手を送るなど、地域あげての祝福に大喜びしていました。

ことしの対象者は昨年より百二十三人少ない一千三十七人でしたが、そのうち千三百十九人が参加。あたがいに元気いっぱい、楽しい一日を過ごしていました。

夜間当番医（夜間診療）の日程表 (午後6時30分～9時)

10月	曜日	医療機関名
1	水	戸嶋産婦人科医院
2	木	近藤医院
3	金	北秋中央病院
4	土	藤原医院
5	日	佐藤外科消化器科医院
6	月	鷹巣病院
7	火	奈良医院
8	水	佐々木産婦人科医院
9	木	盛岡医院
10	金	戸嶋医院
11	土	戸嶋産婦人科医院
12	日	近藤医院
13	月	奈良医院
14	火	佐藤外科消化器科医院
15	水	藤原医院

（急患以外は受けません）

家庭を夫婦で整え 少年の非行防止を

少年保護育成委員研修会



二十一世紀を担う青少年の健全育成をめざして：をテーマに、少年保護育成に活躍されている委員が、研修を深めるため、九月五日午後一時から、県北地区連絡協議会が町内のホテルで開催されました。少年非行が年々増加の傾向にあり、年齢も低下してきておりながら研修していました。活動状況について地元から、街頭補導や職場を巡回しての花だん作りなどが報告さ

れたあと、各地区から健全育成の実践例が出されるなど、実り多い研修となりました。また、委員の知識を深めるため「子供の教育について考えたいこと」と題して、青森少年院長・酒井澄先生が一時間にわたって講演を行いました。要旨は次のとおりです。

少年非行を統計でみると、昭和十二年には千人当たり二・一人であったのが、五十九年には十六人になっており、これから先、どうなるか不安である。また、十二～十三歳までの非行も多くなっている。昔の非行の理由は①貧困②

親の欠損③住宅狭い④不道徳家庭など大都市の問題であった。昭和四十一年の総理府の世論調査では①幼年期の家庭環境②本人の素性③友人関係④社会環境⑤学校職場の不適の順となり、貧困が理由とはならなくなつた。

また以前は核家族の放任家庭が問題であったが、父親の権威の喪失も大きな社会問題となつていて、地方では三世代家族にも、甘やかしがあります。非行を助長する場合がある。知能の劣る子は悪いことはできない。むしろ知能が普通である子供の場合に非行が見られるので、しまつにおえない。

家庭や夫婦の不和、離婚などが成長さかりの子供に大きく不安を与えるものである。子供は、いつも考えごとをして勉強に身が入らなくなってしまう。成績が下がつてくる。先生はあまり目をかけてくれない。目を引くために不良行為に走ることで自己表現するというケースが多い。

このため、家庭を夫婦、家族で整えることが非行防止につながる。

糸乾燥機による火災を 防止しましょう

糸乾燥機による火災が毎年発生しています。秋の収穫期をむかえ、農家では十分注意してください。

- 使用前に完全に点検整備をすること。
- 乾燥機の周辺にワラ屑など引火しやすい物を置かない。
- 燃料タンクは本体から離して安全な場所に。
- 前年度の燃料を使用しないこと。
- 使用燃料を間違わないこと。特に「ガソリン」の容器には完全に表示を行う。
- 機械の操作は充分な知識と技能を持っていきる者が当たること。
- 万が一に備え消火器を備えること。

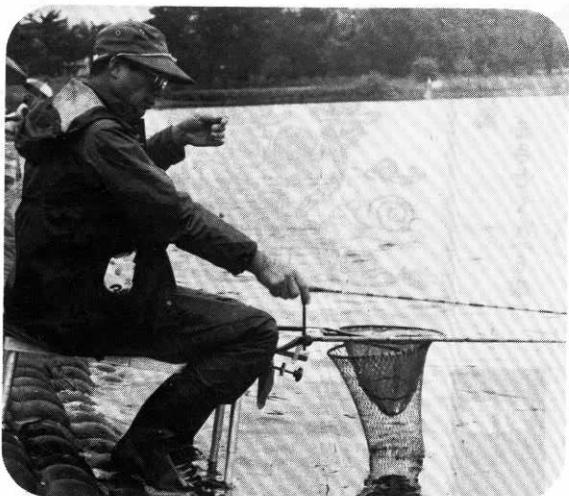
△ 社会生活基本調査
調査範囲＝坊山、四渡、湯ノ岱地区
世帯を調査員が訪問し、調査票の記入をお願いしますのでご協力ください。

△ 商業（飲食店）統計調査
調査範囲＝全町
十月一日現在で商業などの統計調査が行われます。

違反建築のパトロールを実施します

十月十一日から十七日まで

この運動は、建築基準法の目的、内容について周知徹底を図るとともに、違反建築に對して行政上の所要の措置を積極的に講じることによって、建築物の質の向上を高めることを目的としております。
町では、十月十五日午前十時から午後三時まで、一斉公開建築パトロールを実施します。



雨のなかで全県ヘラ鮎釣り

東北一のヘラ鮎釣りのメッカとして有名な中央公園で、全国大会の秋田県予選が9月21日午前5時から行われました。当日は朝から雨に見舞われるという悪コンディションながら、団体戦（5人）に18チームが参加。7時間にわたって自慢の腕を競い合い、波に見えかくれする釣り糸に目を注ぎ、大物を釣りあげる大公望もいました。

第10回町長杯争奪少年
ソフトボール大会は、9月15日町営野球場で行われました。大会には18チ

ームが登場し、1試合五回戦か試合時間50分のルールがもうけられて、トーナメント方式で試合が展開されました。さすが応年の名プレーヤーぞろいだけあって、好プレーの続出。決勝では旭町Bが坊沢を破って二連勝を飾りました。

旭町Bが堂々の二連勝飾る



秋空のもとで元気いっぱい

9月は町内の幼稚園や保育園で、待ちにまつた運動会が行われ、晴れわたった秋空のもとで園児は元気にかけ回っていました。北幼稚園では9月7日園庭で行われ、お母さんとお遊戯をしたり、遊競技でお父さんと一緒に走ったりでおおはりきり。お昼ま

じかの綱引きでは、おばあちゃんの声援を受け、かけ声いさましく重い綱を引いていました。

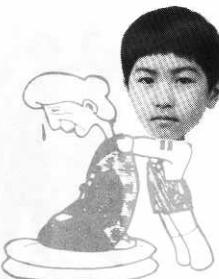


全国交通安全運動が始まる前日の9月20日に、役場前で交通安全町民集会が開かれました。集会には交通安全協会員や、母の会に鷹巣小、中央保育園などから2百人余りが参加。運転者、歩行者も互にルールを守って交通事故を防ぎましょうと誓いを新たにしました。集会後は、目抜き通りをパレードして事故防止を呼びかけていました。

事故防止を呼びかけパレード



の広場



教会幼稚園
ちば まさとくん(6歳)



住吉町
奈良 幸恵(71)

日本の代表という意識
初めて外国旅行に出たのは、昭和四十二年、二十年前です。十一ヶ国を廻る調停協会の欧米視察旅行、一ヶ月の旅でした。一ドル三百六十円、持ち出しが内制限ありきびしい旅行でした。その後八回行きましたが、だんだん気楽に行

今月のテーマ『外国旅行の思い出』

日本の代表という意識

けるようになったと思います。初めての時は、各国のマナーの教育を受け、日本人の代表という意識を持つて行動するよう注意されました。

昭和初期の女学校の英語では、会話が解らず、心細い思いででしたが、意味が通じた時の喜びは一入でした。

これから若い人達は語学に優れ、仕事で又観光で海外旅行者が、年々増加し、ごく当り前のことになりました。誰でもが一寸隣へ行く気分で気楽に出かけます。

外国での色々なトラブルを行

対談 親の意見・子供の意見



ムギワラギク
(キク科)

オーストラリア原産の園芸種、花は乾質、花色は黄、黄赤、深紅、暗紅、白色等種々ある。

花壇や切花用のほか、秋の収穫花は乾燥させドライフラワーとして装飾用とすることは有名である。

(七日市・島 山 益 穂氏)



横浜市緑区・成田千代治(40歳)
私が住んでいる横浜市緑区は、都心まで電車で一時間。ここ十五年ほどの間に、急速に開発が進んだ典型的な新興住宅地です。

現在、会社の寮にいるわけですが、道路一つ隔てた目の前が公園になっています。丁度、元の鷹巣小学校の公園と同じ位の広さですが、池や雑木林があつたりして、子供達の格好の遊び場になっています。

この公園、実は意外に自

然が豊富で、春になるとタラの芽、梅雨明けにはキノコのシメジ、秋には栗が実ります。都会の人達も、タラの芽や栗は知つていて、季節になりますと、我先に

収穫してしまいますが、シメジだけは、毒キノコかどうか、見分けがつかないらしく、いつも、我家で独占していました。

しかし、このシメジ、最近は、すっかり姿を消してしまいました。木が生茂っていると、風紀上、問題があるという理由で、下枝をすっかり刈り取つてしまつたため、土が乾燥したのです。

秘かな楽しみだったキノコとりも、もう不可能でしょう。

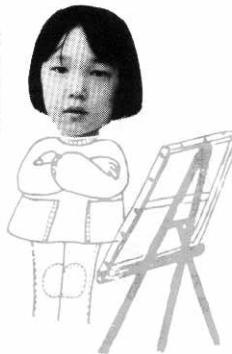
▽伊勢町出身、NHK経済部放送記者として国際的に活躍しております。

公園のシメジは我が家で独占





教会幼稚園
こんどうかのこちゃん(6歳)



みんな

思い、旅の恥はかき捨てとう考えでなく、日本人の代表として責任ある行動してほしいと思っております。

国際親善に貢献



田沢
亀山 誠(38)

「UNITY of YOUTH, UNITY of ASIA and I」

を旗印に、総理府の青年の船に、青年会活動の飛躍を託し研修を重ね、佐藤総理の歓迎を受け、昭和四十六年に田舎の蛙が日本の代表の様な心持で、五十四日間の航海へと夢

膨せた。

当時のアジアは、政変直後のセイロン、中国の国連加入直後の台湾の訪問等、厳しい状況下での旅でしたが、国々での心温まる歓迎、船に招いての交流等を重ねて、親善の一翼を担うべく取組んだ。

帰国後、物質的に貧しいけれど、心温まる歓迎をしてくれたビルマの子供達に、百万本の鉛筆を送る事が出来、国際親善に寄与する事が出来た。

今は誰でも自由に、海外に行ける時代になりましたが、歴史、文化、宗教の異なる国々での、海外体験を通じて、国際親善に相互理解にと、微力ながらも貢献できればと、意を新たにする昨今です。

広報のじおり

果物

リンゴ、ミカ
ン、カキなどが

並んで果物店の店先がにぎやかになつてきました。こうした中からおいしい果物を選ぶ目安は、地色が濃いこと。リンゴの場合には、たてじまの地模様がはつきり見えるものがよい味がします。

手触りも選ぶポイントにな

ります。指先ではじいてみて硬い、乾いた音がすれば合格ボコボコした低い音は、老化が進んでいることを示します。特に、見た目はきれいなのに中はパサパサということがよくあるデリシャス系のリンゴの識別には、この方法が役立ります。

デリシャス系のリンゴの老化が早いのは、植物ホルモンのエチレンの発生が多いためだそうです。

昭和30年代は、集落内の道路はほとんどが砂利道で、春先などは凹ができ、毎年のように砂利を敷いて補修が行われ、女性も作業に従事していた。近年では、住家のある町道はすべて舗装されたが、雪融け時には相変わらず補修が必要である。



たかのすの昔

一線美術会運営委員
九島泰二氏

母子健康手帳交付と妊婦健
康指導は六日と二十日です。
必ず本人がおいでください。

受付時間は、午後一時から
一時三十分、指導は三時まで。

場所は六日＝中央公民館
二十日＝役場三階第一会議室

です。

△ 母子健康手帳交付と妊婦健
康指導は六日と二十日です。

必ず本人がおいでください。

場所は六日＝中央公民館
二十日＝役場三階第一会議室

です。

結核検診、一般健康診査は、
一日、二日、三日、六日 中央公民館です

■ 誕生おめでとうございます
9月1日～9月15日

中島 優望 広俊 長女 南鷹巣
佐藤 翔太(勝人 長男)黒 森

慶弔だより

おくやみ申しあげます	
河田 ナカ	(68歳) 材木町
大山 サヨ	(74歳) 掛泥
成田 仁吉郎	(66歳) 掛泥
立花 鉄藏	(65歳) 旭町
岩本 喜代次	(66歳) 岩脇
佐藤 富夫	(44歳) 東上綱
佐藤 シエ	(74歳) 糸沢
	(74歳) 糸沢

長崎 知恵(健)	高坂 仁(博美)	長男)元町
菅沼のどか(和也)	中嶋 洋介(一郎)	長男)小ヶ田
小笠原未歩(武)	松本 拓也(明宏)	二女)綾子大畠
龍治(義徳)	九嶋 昌子(悟)	長男)新田
典返しにと町社会福祉協議会	花田 章子	田代町
このほど次のかたから、香 典返しにと町社会福祉協議会	九嶋 巧	岩脇
へ寄付金がありました。	仲谷 美智子	今泉
ご芳志に感謝いたします。	三澤 光男	掛泥
前山会田茂さんから亡父 鉢太郎さんの香典返し	岩谷 瞳子	松葉町
亡母チカさんの香典返し		
巡回相談の日程、場所は次 のとおりです。		
△ 13日＝西部農協 □ 14日＝ 緑子農協 □ 15日＝栄農協		
△ 16日＝沢口農協 □ 17日＝ 七日市農協 □ 18日＝石岡喜正宅		